



発行/市川市市川駅南口図書館(指定管理会社・株ヴィアックス) 〒272-0033 市川市市川南1-10-1 I-linkタウンいちかわザタワーズウエスト3階

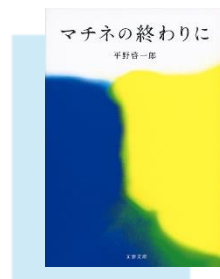
クラシックで涼みませんか♪

『マチネの終わりに』 平野 啓一郎

クラシックギターで聴くバッハ(スタッフ・O)

音楽を読む

バッハの無伴奏チェロ組曲といえば、テレビ番組などでもよく使われる有名な曲ですが、ギターに編曲した演奏でも知られています。映画化もされた平野啓一郎作『マチネの終わりに』に重要なモチーフとして登場するのがこのクラシックギター版の第1番と第3番。小説は偶然が重なり合ってすれ違ってしまった悲恋の物語ですが、出会いと再会のシーンでこのバッハが磁力のように二人をひきつけます。作者自身があるインタビューで、ギタリストの福田進一さんの弾く同曲の演奏を聴いて、作品の着想を得たと語っています。荘重なバッハがクラシックギターだと身近なものに感じられた、とも。そんな一味違ったバッハの魅力を、この機会にいかがでしょうか。



『マチネの終わりに』 平野 啓一郎

出版社:文藝春秋
請求記号:B913.6/七
駅南図書館所蔵あり



ナクソスに
ログインして
アクセス!



「無伴奏チェロ ギター」で検索するといろいろな演奏者のCDがヒットしますが、そのなかに福田進一さんのCDもあります。編曲ならではの奏者による解釈の違いも聞き比べどころですね。

クラシックにふれよう

『夏の夜の夢』 フェリックス・メンデルスゾーン

(スタッフ・I)

文豪シェイクスピアの『夏の夜の夢』(または『真夏の夜の夢』)は大人気の作品で、後世には同名の作品が複数作られ、オペラ化、映画化もされていて、市川市でも2002年に市川市を舞台とした脚本の市民ミュージカル「いちかわ真夏の夜の夢」を上演しています。音楽の世界でも、これを題材とした楽曲はたくさんありますが、今回はフェリックス・メンデルスゾーンの劇音楽『夏の夜の夢』を紹介します。『夏の夜の夢』は序曲および12の劇中音楽から成り、様々な特徴的音型やあらゆる楽器の音色効果を用いて、妖精たちや動物の住む幻想的な世界を描写しています。ロマンティックで表情豊かな作品ながらも古典的なソナタ形式を踏まえた序曲は、メンデルスゾーンが17歳のときの作品です。12の劇中音楽のうち、結婚情報誌のCMでも使用された「結婚行進曲」は、日本語の歌詞のついた「パパパパーンの歌」として耳馴染みがある方も多いと思いますが、メンデルスゾーンの『夏の夜の夢』を聴いて夏至祭前夜の狂気が見せる夢に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。



ナクソスにログインして
アクセス!



フェリックス・メンデルスゾーンの『夏の夜の夢』は、「序曲」だけでも110件ほどナクソスにあります。様々な楽団が奏でる音色を聴き比べしてみても楽しそうです。

編集担当のひとこと

記録的な暑さで始まった今年の夏。適度にエアコンをきかせて涼みながらクラシック音楽でゆるりとしたひと時を過ごしてみませんか? ナクソスHPおすすめプレイリストには「静かな部屋がもっと静かになる。耳にやさしいピアノ曲集~NML版ピアノ・チル」がご紹介します。静かなひと時によりそう曲がお楽しみいただけます。是非ご利用ください。

蛍のようなピアニスト(スタッフ・M)

音楽とわたし

中学生の頃、音楽鑑賞の授業があった。「ショパン国際ピアノコンクール」の参加者たちを予選の時期から追う内容のドキュメンタリーを観た。その中で、辻井伸行さんの演奏が深く印象に残っている。彼は黒い布を目につけて、補助の方に支えられながら会場に入っていたが、ピアノを弾き始めると、とても軽やかな演奏を始めた。まるで鍵盤に指が吸い付くようで、目が見えないのが信じられず、衝撃を受けた。私が初めて盲目のピアニストを見る機会であった。大人になって彼の伝記を見つくと、ふとその光景がよみがえってきた。色褪せない衝撃と懐かしさを感じたのは、彼の全身全霊の演奏が私の心を打っていたからかもしれない。

